

コース名	DX経営人材コース		
講座名	—		
科目名	高校情報Ⅰで学ぶDXの基礎Ⅰ—情報社会での問題解決		
必修・選択	—	単位	—
概要・目的	DX(Digital Transformation)を進めるためには、そのための思考・マインドと情報リテラシーを並列して学んだ上で、具体的な業務を少しずつ改善していくためのプロトタイプを考えて行くことが必要である。高校情報Ⅰでは、DXを進めるための情報リテラシーが網羅されている。この講義で、高校情報Ⅰ（情報社会の問題解決）の内容を中心に、DXに繋がる考え方、それぞれの業務DXを進める際に注意しておくべき情報セキュリティなどについて学ぶ。		
到達目標	情報及びそれを解決する為の方法とその問題点としての情報セキュリティの基礎を理解できる。		
授業方法	講義	実施形態	遠隔非同期
評価方法	最終レポート		
授業項目	1	情報社会と情報（情報の成り立ち、特性）	
	2	問題解決の方法（問題解決の流れ、情報の可視化）	
	3	情報技術が築く社会（サイバー空間、SNS、キャッシュレス、人工知能）	
	4	サイバー犯罪（情報モラル、類型、特徴）	
	5	サイバーセキュリティ対策1（情報セキュリティの3要素、パスワード、生体認証）	
	6	サイバーセキュリティ対策2（ファイアウォール、標的型メール攻撃、ソーシャルエンジニアリング）	
	7	情報社会での法規と権利（知的財産権、産業財産権、情報の公開）	
	8	個人情報（定義、匿名加工）	
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
使用教材	LMS上の動画及び演習課題を通して学習を進める。高校情報Ⅰの教科書を参考図書として使用する。		
特記事項	キーワード：情報リテラシー、コミュニケーション、情報のデザイン		